

令和 4 年度

# 根室市の教育



ねむろわんぱくチャレンジ リニューアル第一号  
成央小学校2年生の斉藤蒼紫さん：令和4年7月5日

根室市教育委員会



## 根室市民憲章

わたしたちは、太平洋とオホーツク海に望む日本の東、白鳥の群れとぶ美しい自然のなかに生きる根室市民です。

わたしたちは、たくましい開拓精神とゆたかな北方文化をうけつぎ、更に理想の郷土をきずくため、開基100年に当たりこの憲章を定めてあすへの誓いといたします。

- 1 郷土を愛し、美しいまちをつくります。
- 1 健康で働き、豊かなまちをつくります。
- 1 教養をたかめ、文化のまちをつくります。
- 1 きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 1 生活を楽しみ、明るいまちをつくります。
- 1 北方領土の復帰をはかり、平和なまちをつくります。

昭和43年8月1日制定

# 目 次

|                          |    |
|--------------------------|----|
| ・教育行政推進の基本姿勢             | 1  |
| ・令和4年度の学力向上に向けた取り組み      | 9  |
| ・根室市小学校・中学校・高等学校・幼稚園一覧   | 15 |
| ・根室市小中学校所在地一覧            | 18 |
| <b>根室市の教育費</b>           |    |
| 1. 教育費                   | 19 |
| <b>学校教育</b>              |    |
| 1. 児童生徒数の推移              | 21 |
| 2. 就学の助成                 | 21 |
| 3. 令和3年度 中・高卒業生の進路状況     | 22 |
| 4. 学校保健事業                | 22 |
| 5. 不登校対策                 | 23 |
| 6. 学校給食                  | 24 |
| <b>社会教育</b>              |    |
| 1. 生涯学習社会をめざした社会教育計画     | 25 |
| 2. 社会教育・社会体育関係推進内容一覧（概要） | 27 |
| ○根室市教育委員会YouTube         | 27 |
| ○社会教育課                   | 29 |
| ○児童会館・放課後教室・児童教室         | 31 |
| ○根室市青少年相談室               | 33 |
| ○根室市別当賀夢原館               | 34 |
| ○根室市歴史と自然の資料館            | 35 |
| ○根室市図書館                  | 37 |
| ○根室市総合文化会館・根室市公民館        | 39 |
| ○飯田三郎資料展示室               | 41 |
| ○社会体育課                   | 42 |
| ○根室市青少年センター              | 44 |
| ○根室市温水プール                | 45 |
| ○社会体育施設                  | 47 |
| ○社会教育・社会体育等関連施設マップ       | 49 |
| <b>資料編</b>               | 50 |

# 教育行政推進の基本姿勢

根室市の教育は、平成27年度に策定した第9期根室市総合計画に基づき、市民一人ひとりが生涯を通じて学び、活躍し、住み慣れた故郷の豊かさを実感できるまちづくりを目指すとともに、「子どもたちが「社会を生きる力」を育む教育活動の充実」並びに、「市民みんなが学び、高め合える生涯学習の振興」基本として、教育行政を推進してまいります。

## 1. 持続可能な社会の創り手を育てる学校教育の充実

新型コロナウイルス感染症の拡大により、学びの在り方を含めた社会の在り方が大きく変わる中、学校の教育課程において、一人ひとりの児童生徒が、自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手へとなることができるよう、知識及び技能や思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等の資質・能力を育成することが求められております。

### 【主な取組】

- 学力向上に向け、校長・教頭・教諭の代表と教育委員会で組織する「学力向上プロジェクト推進会議」を継続開催し、学力先進地視察等による授業改善の提言を全校で実践するとともに、北海道教育委員会の委託事業などを積極的に取り入れた授業改善により、児童生徒に対する指導方法をさらに工夫・充実させ、市全体の学力向上につなげて参ります。

- 国や北海道からの教員加配に加え、市街地地区中学校への市独自加配や学力向上等補助教員の確保に努め、個に応じたきめ細かな学習指導を進めて参ります。
- 新入学児童の小学校生活の円滑なスタートを図るため「スタートカリキュラム」を全小学校で実施するとともに、「子育てファイル”りんくす・ねむろ”」を活用した効果的な引継ぎなど、幼稚園・保育所と小学校との連携を進めて参ります。
- 市内教職員による研修組織「根室市学校連携教育研究会」を通じ、幼保小中高の連携を強化することにより、市全体の教育課題解決に向けた取組の充実を図って参ります。
- 市内唯一の高校である根室高校には「北海道根室高等学校教育振興会」を通じ、高校生へのパソコン貸与や資格取得の支援、教員の研修事業の連携等に加え、高校で新年度から実施される新学習指導要領の「総合的な探究の時間」で展開される地域巡検や外部講師活用等の教育活動への支援を拡充して参ります。
- 特別な支援を必要とする児童生徒の学習活動への支援については、引き続き特別支援教育支援員や介助業務員を配置するとともに、放課後教室等指導員による学習サポートを継続し、早期支援の充実を図ります。
- 花咲港小学校校舎への道立特別支援学校の分校・分教室誘致に向け、北海道教育委員会と協議を進めるとともに、インクルーシブ教育を主とする包括的な教育スタイルの学校について調査・研究を進めて参ります。
- ICT機器の学校教育での活用など教育の情報化については、GIGAスクール構想により全児童生徒及び教員に配備したタブレット端末を最大限に活用した授業改善、対面指導とICTによるオンライン教育を組み合わせたハイブリット型の

新たな教育実践を進化させるため、教員の活用能力の向上や子どもたちのネットモラル教育、ICT機器の更新等について教員研修の充実を図り、「令和の日本型学校教育」が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて取り組んで参ります。

- タブレット端末を活用し、不登校等の児童生徒に対する学びの保障に努めるなど、きめ細かな支援や対応を図って参ります。
- 道徳科を<sup>かなめ</sup>要として、子どもたちが自らの生き方を主体的に考え、行動し、自立した社会人として成長していくための基礎となる道徳性の涵養に努めて参ります。
- 子どもたちがいじめについて考え、行動する力を育むため、根室高校とも連携しながら、小中学校等の児童生徒代表が参加する「子ども会議」を開催し、いじめは誰にも起こり得る問題であるとの認識を高め、望ましい人間関係の形成に努めて参ります。
- 長引くコロナ禍で制限された生活に起因する子どもたちの対人関係のトラブルやいじめ問題などに迅速に対応するため、市独自のカウンセリング体制の整備を図って参ります。
- 学校の教育活動全体を通じてジェンダー平等への理解を促し、一人ひとりの児童生徒が、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し合える教育を進めて参ります。
- 「生活リズムチェックシート」を活用して、各家庭でゲーム機や携帯などの電源を切る時間を決める「スイッチオフ22」等の活動を全市的に展開し、基本的な生活習慣の確立を図るとともに、子どもたちがトラブルの被害者や加害者にならないよう、ネット利用に関する家庭のルールづくりを促進して参ります。

- コロナ禍で家庭で過ごす時間が長くなったことにより子どもたちの体力低下がみられることから、感染対策に配慮しながら、スポーツや遊びを通じた体力向上機会の創出に取り組んで参ります。
- ふるさと学習については、北方領土返還要求運動原点の地として、北方領土に対する教育をより一層推進するとともに、自然、歴史、産業など、地域のもつ魅力や特性について学ぶ機会の拡充に努め、郷土ねむろを愛する教育を実践して参ります。
- 防災教育については、市長部局や地域と連携し、発生の確率が高いとされる千島海溝沿いの巨大地震と大津波をはじめ高潮や暴風雪などから、子どもたちが自らを守るために必要となる知識や能力等が身に付くよう、一層の充実に努めて参ります。

## **2. 社会構造の変化の中で持続的で魅力ある**

### **学校教育を実現する教育環境の充実**

当市の将来を担う子どもたちが、安心して充実した学校生活を送ることができるよう、引き続き、児童生徒数の推移を見据えた学校の適正配置や多様化する教育ニーズ等に対応した教育環境の整備と教育機能の維持向上を図っていくことが重要です。

#### **【主な取組】**

- 落石地区の小中学校併置校化に向けた小学校校舎・体育館の改修及び中学校校舎の移転・改築のための実施設計を行いつつ、未耐震の課題を解消して参ります。

- 子どもたちの学校生活にかかわりの深い施設の重点的な改修に加え、学校体育館のバスケットゴールや照明器具など吊物の落下防止対策を進め、安心・安全に学ぶことのできる学校環境の整備に取り組んで参ります。
- 学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支える「コミュニティ・スクール」を全ての小中学校等に導入するため、本制度に造詣の深いコミュニティ・スクールアドバイザーを委嘱し、円滑な導入と運営の活性化を目指します。
- 当市の将来的な学校給食のあり方について、学校、保護者、給食協会等で組織する「(仮称)根室市学校給食検討委員会」を設置し、調査・検討を進めて参ります。
- 児童生徒の学校給食費の無償化を継続するとともに、食育の一環として地場産食材への理解を深める「ふるさと給食」を引き続き実施いたします。
- 全国的に教員の確保が困難となってきていることから、当市の「学校における働き方改革のための業務改善計画」に基づき、校長会と連携して全ての学校において、校務支援システムにより教職員在校等時間を客観的に把握・管理するとともに、保護者や地域の方々の理解を得ながら教職員の在校等時間の縮減を図るなど、教員の働き方改革を着実に進めて参ります。

### **3. 社会教育・生涯学習活動の充実と文化・スポーツの振興**

子どもたちの豊かな感性や情操を育成するためには、あらゆる年代の人々との交流や様々な体験を得られる環境づくりが求められることから、地域コミュニティが中心となり、地域で子どもを育てる社会教育の充実を図ることが大切です。

また、全ての市民が心豊かで健康な生活を送るためには、文化・スポーツや地域



の歴史に親しみながら、生涯を通じて積極的に学び、その成果を生かせる環境づくりが大切であると考えており、市民一人ひとりの可能性を引き出すための機会づくりとなるような事業展開を工夫するなど、生涯学習活動の充実に努める必要があります。

### 【主な取組】

- 教育委員会事務局職員で横断的に構成するワーキンググループにより動画等のコンテンツを作成し、根室の素材を活用した学習教材づくりに引き続き取り組んで参ります。
- 人口減少や価値観の多様化など社会環境が変化する中で、住民同士が「つどう」「まなぶ」「むすぶ」機会づくりとなる学習活動をより活性化させ、住民のニーズを捉えた事業展開を図って参ります。
- コロナ禍の現状を踏まえ、オンラインとオフラインの併用による講座開設など市民の学びを確保しながら、自主的・主体的な参画を後押しして参ります。
- 本年、創立30周年を迎える「根室市総合文化会館事業協会」と連携し、節目となる舞台芸術鑑賞機会の充実に努めるとともに、「根室市文化協会」等との協働による市民の芸術文化活動の発展・支援に努めて参ります。
- 総合文化会館の施設整備として、大ホール客席照明のLED化や小ホールの舞台吊物機構改修などを計画的に進めるほか、当市出身の偉大な作曲家飯田三郎氏の功績をさらに広く公開展示するため、現在図書館に開設しております「飯田三郎資料展示室」を総合文化会館喫茶コーナーに移転します。
- 本年は飯田三郎氏の生誕百十年にあたることから、市内外の音楽関係者の協力を

得ながら「ふるさとの作曲家 飯田三郎生誕百十年記念音楽会」を開催します。

- 子どもたちの社会教育関係事業への主体的な参加を奨励する「ねむろわんぱくチャレンジ」について、様々な経験を通して学び人間性豊かに成長していけるよう内容を一新し、さらなる参加促進を図ります。
- 青少年の健全な育成のため、「青少年相談室」と「ふれあいくらぶ弥生」を移転し、新たなカウンセリングスペースを確保して相談環境の充実を図るとともに、地域住民や学校、関係団体などと協働しながら、青少年活動リーダーの養成に取り組んで参ります。
- 放課後教室等につきましては、感染拡大防止対策を徹底しながら、子どもたちが安心・安全に多様な体験・活動を行うことができる居場所づくりを目指して参ります。
- 文化・スポーツにおける児童生徒の活躍を後押しする「みらいのアスリート・アーティスト応援事業」を継続し、各種大会への参加助成に加え、トップアスリート・アーティストとの交流など、日本や世界での活躍を目指す子どもたちの可能性を引き出す事業を展開して参ります。
- 史跡の活用については、アイヌ文化の金属製品について保存処理を行い、資料の継承や活用を図るほか、市内遺跡の発掘調査成果に基づく、アイヌ民族の家屋復元模型の製作やチャシ跡の3次元測量を通して遺跡の可視化に取り組んで参ります。
- 日本遺産につきましては、管内1市3町で構成する「鮭の聖地メナシネットワーク」において、構成文化財のサイン整備や動画制作に取り組むほか、企業版ふるさと納税による寄附を活用し、北構保男氏寄贈のオホーツク文化資料のレプリカを製

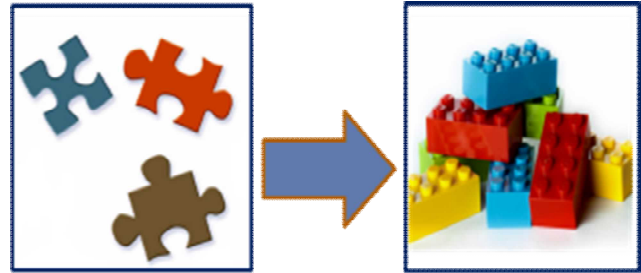
作するなど日本遺産のプロモーションに資する事業に取り組んで参ります。

- 根室半島の湿原群は、環境省が指定する「日本の重要湿地500」に選定され、中でも歯舞湿原は、日本で唯一の低標高で形成されたブランケット型泥炭地という稀少かつ特異な自然環境・景観であり、生物多様性保全においても重要な場所であることから、専門家のアドバイスをいただきながら保存と活用に向けた計画策定や、市の天然記念物の指定に向けた準備を進めて参ります。
- 図書館については、安心して利用できる環境や蔵書の整備・充実を図りながら市民に読書の楽しみを広げるとともに、図書館ボランティアをはじめとした各協力団体とも連携し、新たに絵本のヒーローショーを取り入れた「ねむろっこ図書館フェスティバル」を開催するとともに「子どもブックライフ応援事業」を継続展開するなど、乳幼児から学童期まで途切れなく、子どもたちが多くの本と出会う環境を充実させ、学習はもとより様々な交流が広がるよう支援して参ります。
- スポーツの振興につきましては、「市民一人1スポーツ」を目指し、市営球場や総合運動公園スケートリンクをはじめとする社会体育施設の環境整備を進めるとともに、障がい者スポーツの普及や指導者育成に努めて参ります。
- 「最東端ねむろシーサイドマラソン」につきましては、市民の健康増進や体力の向上、全国から当市を訪れるランナーとの交流や地域振興、さらには北方領土問題啓発にも資する大会として開催できるよう努めて参ります。
- 総合体育館の建設については、整備基本方針に基づき、今後の基本構想策定に向けた調査・研究を進めて参ります。

## 令和4年度の学力向上に向けた取り組み

### (1) 「ジグソーパズル型の能力に加え、レゴブロック型の能力の育成」

社会の在り方が劇的に変わる Society5.0 時代、新型コロナウイルス感染症拡大など不透明な「予測困難な時代」が到来する中で、私たちは様々な知恵を出し合いながら「新しい生活様式」を生み出して来ました。こうした時代に求められるのは、「ジグソーパズル型の能力」に加え「レゴブロック型の能力」であります。ジグソーパズルは、一つのピースに正解の場所はたった一つであり、その正解を探すものですが、全体の図柄はあらかじめ決められており、自分で世界観をつくりだすことはできません。一方、レゴブロックは、一つ一つの部品はシンプルですが、組み合わせることで宇宙船にも家にも動物にも人の姿にもなり、町全体をつくりだすことも可能であり、言わば世界観自体をつくりだすものです。



## 根室の教育は大きく変わります

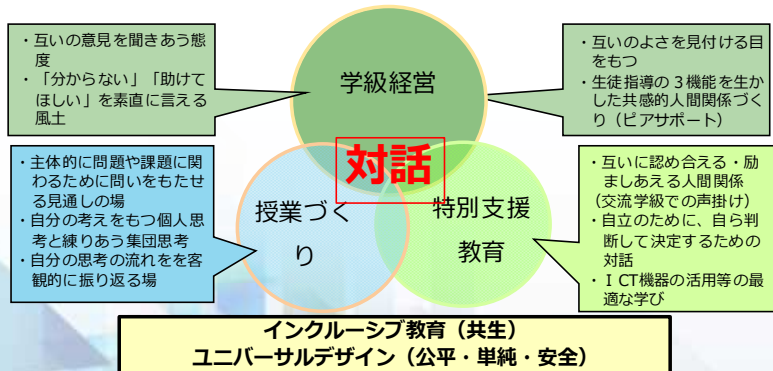
### (2) 「好奇心をもって授業にのぞむ子どもの育成

#### ～主体的な学びと質の高い対話を通して～

昨年の学力向上プロジェクトでは、「個人思考と集団思考を取り入れ、対話ができる集団に」という提言のもと、子どもたちの対話による学びの充実に取り組んできました。教師が一方的に話したり、一問一答ではなく、個人や集団で思考させる時間を取り入れました。その結果、授業時間における子どもたち同士の対話の量が増える授業改善が進みました。本年度は、対話の質を高めるため、子どもたち同士が互いを尊重し、認め合う学級経営、授業改善、特別支援教育の充実を図り、安心して主体的に学べる環境づくりに取り組めます。

#### 主体的に学べる環境づくり

先行き不透明な状況を、一人ではなく、  
知恵を出し合い、対話を中心として、解決へ向かえる集団へ



「学びたい」「活かしたい」という思いが知的好奇心を揺さぶります。子どもたちが好奇心をもつことで、個人思考で解決法を探り、集団思考で共有し、必然的に対話が生まれ、質の向上が図られます。課題を解決することに対して、当事者意識をもたせるための授業を組み立て、互いに考えを出し合い、協力して問題を解決していく力が必要であると考えます。

## 対話の質の向上



学力向上プロジェクトでは、本年度は、中学校における招聘事業と視察研修を行い、「**好奇心をもって授業にのぞむ子どもの育成～主体的な学びと質の高い対話を通して～**」を実践するため、子どもたちが「主体的に」学びに向かい、「対話型の学び」を深めるための授業づくりを推進してまいります。

### (3) 対話的な学びの土台は、互いに認め合い、尊重すること

子どもたちが対話的な学びをしていく上で、お互いの意見を認め合い、尊重して意見を交わす態度が必要です。そのため、インクルーシブ教育の理念をもとに、ピアサポートの考え方を取り入れるなど、子どもたち一人ひとりが、自分の考えをもち、それを発信してお互いに切磋琢磨しながら考えを深めていく学習活動に取り組むことが大切です。公民館事業の「ねむろ子どもピアサポート (NekoP)」もその一環であり、地域と一緒に根室の子どもたちの教育を進めてまいります。

## ICT 機器を活用して生き生き授業

### (4) 個別最適な学びへ

コロナ禍においても、子どもたちの学びを止めないこと、個別最適な学びを保障することにおいて、ICT機器の活用が必須であります。学校閉鎖や学年・学級閉鎖においても、ICT機器を活用して、オンラインで授業を実施しています。学習内容についても、アプリケーションを活用して先生とやり取りすることとし、個別に学習内容について、確認することができると同時に、子どもたちも必要な質問等を行うことができます。



## (5) 端末活用推進チームの活用

根室市では、本年度、市内3小学校に1名ずつの教員が配置され、端末活用による深い学びの実現に向け、3週に1回ずつチームの教員が巡回しながら授業改善に取り組みます。子どもたちに身につけたい力を明確にし、そのために必要なICT機器活用のポイントを「収集・共有・蓄積・ツール・表現・整理」に分類して授業を構築するように授業ファイルを活用して取り組んでいます。学習の目標、指導すべき事柄をはっきりさせ、そのためにICT機器をどのように使っていくかを担任と推進チームが相談しながら、授業改善に取り組んでまいります。また、推進チームの作成したデータを、ICT端末を活用して、根室市内の全ての学校の先生方が閲覧できるようにし、授業改善の方向性を探れるように情報を共有しています。

### 授業ファイルの活用

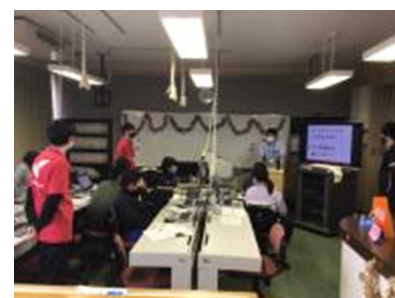
|           |                                    |                                   |
|-----------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 教科名<br>算数 | P 110~111 (下)<br>( 4 / 9 )         | 単元名<br>直方体と立方体<br>~箱の形の持ちようを調べよう~ |
| 指導事項      | B (2) ア (ウ)                        |                                   |
| 目標        | 立方体の特徴を捉えることができる                   |                                   |
| 活動        | 立方体の展開図を組み立てる                      |                                   |
| 見方・考え方    | 辺の長さや面のつながり、位置関係に着目                |                                   |
| 評価        | 立方体の特徴を捉え、展開図を組み立てる姿を評価(観察・ロイロノート) |                                   |
| ICT       | 収集・共有・蓄積・ツール・表現・整理                 |                                   |



## (6) 遠隔とオンライン授業の整備と活用

ICTの強みの一つとして、距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやり取りができる(双方向性を有する)ことがあげられ、この強みをうまく生かした遠隔教育では、校内のオンラインによる全校集会や学校同士をつないだ合同授業の実施や外部人材の活用、幅広い科目開設など、教師の指導や子供たちの学習の幅を広げることができます。小規模校と近隣の学校をつなぎ、合同で授業を行うことで、多様な意見や考えに触れたり社会性を養ったりする機会が増加するなどの効果を挙げることができます。また、道外各地域とのオンラインによる交流授業を行うこともできます。本年度から、根室市と姉妹都市提携を行っている富山県黒部市の小学校と教科で、お互いの地域の素晴らしさを交流するオンライン授業を行っています。また、北海道科学大学と連携して、プログラミング学習の指導をしていただき、子どもたちの力の育成に努めてまいります。

### オンラインの活用



# コミュニティ・スクールがはじまります

## (7) 学校運営協議会制度

本年度より、根室市内の全ての小中学校、義務教育学校校区において、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が始まります。「ふるさと根室を思い、行動する子どもを地域で育てる」ことを目指し、各運営協議会において学校と地域が「どんな子どもに育ててほしいか」を協議して、学校と地域が一体となって、持続可能な地域づくりに取り組み、将来の根室を担う子どもたちの育成を目指して、市全体でコミュニティ・スクールを展開してまいります。

令和4年度より、全ての根室市立学校において

### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）がスタートします

コミュニティ・スクール（CS）とは、学校の経営方針を学校と地域が共有し、その実現に向けて、学校と地域が一体となって、将来の根室を担う子どもたちを育てる仕組みです。

**学校運営協議会**      どんな子供に育ててほしいか

保護の子は障害のある子どもが多いので、人を大切にしたいと協力する力を高めてほしいわね！

子どもたちには、授業に参画し喜びをもってもらいたいよな！

地域のよさを教えてあげれば、将来根室で働いてもらえないかな！

地域で子どもを育て、その子がまた地域で子どもを育てる。そんな地域にしたいね。

学校と地域が協力して行っていく教育活動

- ～地域体験活動～
- ～北方語学習～
- ～就業と協働した特別学習～
- ～木の読み聞かせ～
- ～水産学習～
- ～「教えて地域の先生」の節

これまで市内の学校では、保護者や地域の方々の協力もいただきながら、様々な教育活動が行われてきました。これらの取組をさらに充実させ、**将来の根室を担う子どもたちの育成**を目指し、コミュニティ・スクール（CS）を市全体で展開していきます。ご期待ください。

【問い合わせ先】 根室市教育委員会  
教育総務課 千087-8711 根室市常盤町2丁目27番地 ☎代表0153-23-6111

# 幼保小中高の連携がはじまります

## (8) 幼保小中高の連携の充実と推進

### ① 幼保小の連携

子どもの生活のほとんどは、「遊び」でしめられており、『遊び』そのものが『学び』であると捉えられています。遊びの中で、「気づき、考え、試す」といった探究をしながら、成長や発達にとって重要なことを学びます。小学校へ入学すると、「遊びの場」から「学びの場」へと変化するにより、落ち着きがなくなったりして学習に集中できなくなる「小1プロブレム」という環境に馴染めなくなる子どもがいます。この「小1プロブレム」を防ぐためには幼保小連携会議が中心となって、1日体験授業や1日体験入学の企画、推進を行います。幼児教育で育てたい10の姿をもとに、小学校との引継ぎを統一して行い、入学に向けての情報共有を図り、子どもたちがスムーズに小学校生活に入れるよう、スタートカリキュラムを作成しています。

### 1日体験入学



## ②小中高の連携の充実と推進

根室市内の小中学校と根室高校の連携が本格的に始まっています。もう既に、根室高校の演劇部による「ジェンダー平等」について考える演劇を「あっとほーむねむろ」のYouTubeチャンネル



に出演し、小中学生に道德の時間などで考えてもらいました。また、長期休業中の市内の中学校での高校生による学習支援、市内の小中学校での根室高校北方領土研究会による「北方領土学習」の出前授業、根室高校生による入学説明会の実施等の連携が始まっています。

# 特別支援教育の充実

## (9) 特別支援教育の充実と推進

個々の児童・生徒の特性や障害にかかわらず共に学ぶインクルーシブ教育を進め、ニーズに応じた個別の支援により学力の向上と今後の共生社会を生きる子どもたちの育成を図ってまいります。また、5歳児相談が実施されるようになり、就学前より支援の必要な幼児への支援を始めることができるようになりました。



### ①接続カリキュラムの充実

新入学児童の小学校生活の円滑なスタートを図るために接続カリキュラムの充実、「子育てファイル”りんくす・ねむろ”」の活用による幼稚園・保育所と小学校の効果的な引継ぎを進めてまいります。また、幼・保・小・中それぞれの段階においても、「いままで」の学習内容をしっかりと定着させ、「これから」の学習内容を着実に積み上げていくことができるように個々の子どもたちが必要とする支援に努めていきます。

### ② 特別支援教育支援員（学習支援員・介助員）の拡充に努めます

学級に在籍する支援を必要とする児童生徒への教育的対応が求められていますが、教師だけでは十分な支援が困難な場合が多くあります。教員の円滑な授業をサポートしたり、早期支援を必要とする児童生徒に対し学習活動上のサポートを行ったりする特別支援員や介助業務員の拡充に努めます。





# 男女平等教育の推進

根室市は、『男女を問わずみんなが主役の街づくり』を掲げており、男女の性別にかかわらず、お互いのよさや感じ方を認め合い、誰もが「自分らしく」幸せに暮らしていくことができる社会の実現を目指しています。今まで、学校の名簿は男女別になっていましたが、『男女は平等』という意識をもち、お互いを尊重していくという視点から、教育活動全体を通じた男女平等教育を推進していきます。

- ①五十音順の男女混合名簿を導入します。
- ②性別にかかわらず、男女が互いの人権を尊重する意識を育みます。
- ③他者を認め尊敬する心を培い、性別にかかわらず、自分としての考え方、生き方に自信をもてるようにする。

合わせて、呼び方も「～～さん」に統一します

「～～くん」「～～ちゃん」など、呼び方も様々であったものを、男女平等に「～～さん」に統一します。

## 家庭・保護者・地域との連携

### (1) 「生活リズムチェックシート」の活用

「生活リズムチェックシート」の活用などにより、家庭と学校が連携して基本的な生活習慣の確立と学習習慣の定着を図ります。また、ゲーム機やスマートフォン利用等の子どもたちがトラブルの被害者や加害者にならないよう、ネット利用に関する家庭のルールづくり家庭のルールづくり「スイッチオフ2」も促進してまいります。



## 根室市小・中・義務教育学校・高等学校・幼稚園一覧

※生徒数、学級数、教員数の上段は特別支援学級で外数。教員数には校長、教頭を含むが講師、市費職員は除く。  
 ※数値等は、全て令和4年5月1日現在

### ★ 北斗小学校の沿革

- 明治35年9月21日花咲小学校より男子105名、根室女子校より119名を移し、北斗小学校として開設、平成14年100周年記念事業を挙行了した。

| 学校名   | 住所     | 電話                 | 校長室<br>職員室 | 校長名  | 教頭名   | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|--------|--------------------|------------|------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |        |                    |            |      |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 北斗小学校 | 北斗町3-5 | 24-9665<br>24-2171 |            | 小川 一 | 舟崎 一元 | 36  | 7   | 9    |    |    |    | 9  |
|       |        |                    |            |      |       | 262 | 12  | 20   | 1  | 1  | 1  | 23 |

### ★ 花咲小学校の沿革

- 明治9年12月14日、花咲学校として開校。道内では3番目に古い歴史のある学校。  
 また、ロシア人として日本に初めて渡来したラクスマンが停泊した弁天島が間近にある。  
 令和4年4月、新校舎(旧啓雲中学校)へ移転。

| 学校名   | 住所      | 電話                 | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|---------|--------------------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |         |                    |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 花咲小学校 | 駒場町2-12 | 24-9684<br>24-3156 |            | 植島 博幸 | 大廣 裕美 | 8   | 4   | 5    |    |    |    | 5  |
|       |         |                    |            |       |       | 142 | 6   | 13   | 1  | 1  |    | 15 |

### ★ 花咲港小学校の沿革

- 明治29年3月5日花咲村児童教育所として開校。昭和63年に校舎新築落成、開校93周年の式典を挙行。平成9年、開校100周年記念式典を挙行。本年開校126年目を迎える。

| 学校名    | 住所     | 電話                 | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|--------|--------|--------------------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|        |        |                    |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 花咲港小学校 | 花咲港209 | 25-3362<br>25-8859 |            | 久保木 聡 | 鈴木 一浩 |     |     |      |    |    |    | 0  |
|        |        |                    |            |       |       | 10  | 3   | 4    |    |    |    | 4  |

### ★ 落石小学校の沿革

- 明治25年、ボッキリソ(現駅前前地区)に児童14名で、私設教育所として開設。昭和57年、現校舎落成。平成27年、昆布盛小学校と統合。

| 学校名   | 住所     | 電話                 | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|--------|--------------------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |        |                    |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 落石小学校 | 落石東135 | 27-2031<br>27-2040 |            | 加藤 和弘 | 中川 公孝 | 2   | 2   | 2    |    |    |    | 2  |
|       |        |                    |            |       |       | 32  | 4   | 6    | 1  | 1  |    | 8  |

### ★ 厚床小学校の沿革

- 大正9年開校。周辺校6校を吸収合併し現在に至る、本年度開校103年。  
 平成27年4月に、小学校校舎が中学校敷地に移転、小中併置校となった。

| 学校名   | 住所        | 電話                 | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|-----------|--------------------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |           |                    |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 厚床小学校 | 厚床1-218-1 | 26-2142<br>26-2011 |            | 三宮 貴史 | 北川 雄一 | 9   | 3   | 4    |    |    |    | 4  |
|       |           |                    |            | (兼務)  |       | 15  | 3   | 4    | 1  | 1  |    | 6  |

### ★ 成央小学校の沿革

- 昭和43年1月23日、根室市立成央小学校として開校。本年は開校55年に当たる。

| 学校名   | 住所      | 電話                 | 校長室<br>職員室 | 校長名  | 教頭名   | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|---------|--------------------|------------|------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |         |                    |            |      |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 成央小学校 | 光洋町1-25 | 24-9686<br>23-6325 |            | 天羽 学 | 竹村 雅裕 | 31  | 7   | 9    |    |    |    | 9  |
|       |         |                    |            |      |       | 310 | 12  | 21   | 1  | 1  | 1  | 24 |

### ★ 海星小学校の沿革

- 平成18年度、和田小学校、幌茂尻小学校、和田中学校が統合し、海星小中学校として開校し現在に至る。

| 学校名   | 住所     | 電話      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名    | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|--------|---------|------------|-------|--------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |        |         |            |       |        |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 海星小学校 | 西和田219 | 25-3930 |            | 中山 生欧 | 水内 健一朗 | 2   | 2   | 2    |    |    |    | 2  |
|       |        |         |            |       |        |     |     | 4    | 1  | 1  |    | 6  |
| 小学校計  | 7校     |         |            | 5名    | 7名     | 88  | 25  | 31   |    |    |    | 31 |
|       |        |         |            |       |        |     |     | 72   | 6  | 6  | 2  | 86 |

### ★ 光洋中学校の沿革

- 昭和22年5月1日、根室町立根室中学校として開校。昭和25年5月20日新校舎落成。昭和36年4月1日、生徒数1,600名を超えマンモス化の対応として校区の西部を柏陵中に分離し、光洋中学校と改称。その後も根室港地区の生徒増から昭和53年、啓雲中に分離。令和3年4月、啓雲中学校と統合。同11月、校区地域学校協働本部主催で地域防災学習を実施。

| 学校名   | 住所      | 電話      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 生徒数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|---------|---------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |         |         |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 光洋中学校 | 光洋町2-12 | 24-8296 |            | 齋藤 征志 | 渋谷 康治 | 17  | 5   | 6    |    |    |    | 6  |
|       |         |         |            |       |       |     |     | 20   | 2  | 1  | 1  | 24 |

### ★ 柏陵中学校の沿革

- 昭和36年4月、根室中学校が光洋中、柏陵中に分かれ、4月6日に開校。平成22年12月に開校30周年記念式典を挙げる。平成22年に50周年を迎えた。平成23年9月、体育館耐震工を終了。令和3年1月、新校舎(旧根室西高)へ移転。

| 学校名   | 住所     | 電話      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名  | 生徒数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|--------|---------|------------|-------|------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |        |         |            |       |      |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 柏陵中学校 | 西浜町4-1 | 24-8309 |            | 谷村 靖志 | 辻 由子 | 7   | 3   | 4    |    |    |    | 4  |
|       |        |         |            |       |      |     |     | 14   | 1  | 1  |    | 16 |

### ★ 落石中学校の沿革

- 昭和22年5月、設置認可落石小に併置、同月22日開校式。昭和24年3月18日新校舎へ分離独立、平成元年12月15日、増改築(現在校舎)

| 学校名   | 住所     | 電話      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 生徒数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|--------|---------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |        |         |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 落石中学校 | 落石東180 | 27-2161 |            | 今井 浩文 | 角田 牧子 | 1   | 1   | 1    |    |    |    | 1  |
|       |        |         |            |       |       |     |     | 9    | 1  | 1  |    | 11 |

### ★ 厚床中学校の沿革

- 昭和22年発足、23年独立。平成9年に開校50周年式典を挙げる、現在開校75年。平成28年3月に体育館、平成29年9月にグラウンドが完成した。

| 学校名   | 住所        | 電話      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 生徒数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |    |
|-------|-----------|---------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|----|
|       |           |         |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計 |
| 厚床中学校 | 厚床1-218-1 | 26-2142 |            | 三宮 貴史 | 沼田 健二 | 1   | 1   | 1    |    |    |    | 1  |
|       |           |         |            |       |       |     |     | 7    |    |    |    | 7  |

### ★ 海星中学校の沿革

- 平成18年度、和田小学校、幌茂尻小学校を統合し海星小学校とし、和田中学校を海星中学校に名称変更をして、根室市で最初の小中併置校となる。

| 学校名     | 住所     | 電話      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名   | 生徒数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |     |
|---------|--------|---------|------------|-------|-------|-----|-----|------|----|----|----|-----|
|         |        |         |            |       |       |     |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計  |
| 海星中学校   | 西和田219 | 25-3930 |            | 中山 生欧 | 福井 啓二 | 3   | 2   | 3    |    |    |    | 3   |
|         |        |         |            |       |       |     |     | 9    |    |    |    | 9   |
| 中学校計    | 5校     |         |            | 5名    | 5名    | 29  | 12  | 15   |    |    |    | 15  |
|         |        |         |            |       |       |     |     | 59   | 4  | 3  | 1  | 67  |
| 小・中学校合計 | 12校    |         |            | 10名   | 12名   | 117 | 37  | 46   | 0  | 0  | 0  | 46  |
|         |        |         |            |       |       |     |     | 131  | 10 | 9  | 3  | 153 |

## ★ 歯舞学園の沿革

- 半島地区の4小学校(華岬小、共和小、瑛瑤瑠小、温根元小)と歯舞中学校(昭和45年4月開校)の5校が統合され、平成25年4月に小中併置校として開校。  
令和2年4月1日歯舞学園として開校。

| 学校名                    | 住所      | 電話                                      | 校長室<br>職員室 | 校長名   | 教頭名           | 児童生徒数 | 学級数 | 教職員数 |    |    |    |     |
|------------------------|---------|---|------------|-------|---------------|-------|-----|------|----|----|----|-----|
|                        |         |   |            |       |               |       |     | 教員   | 養護 | 事務 | 栄養 | 合計  |
| 歯舞学園                   | 歯舞3-178 | 28-2778<br>(前期) 28-2019<br>(後期) 28-2010 |            | 笹川 義孝 | (前期)<br>中村 哲之 | 9     | 3   | 4    |    |    |    | 4   |
|                        |         |   |            |       |               | 79    | 6   | 8    | 1  | 1  | 10 |     |
|                        |         |   |            |       | (後期)<br>森 光司  | 4     | 3   | 4    |    |    | 4  |     |
|                        |         |   |            |       |               | 46    | 3   | 9    | 1  | 1  | 11 |     |
| 小・中学校、<br>義務教育学校<br>合計 | 14校     |   |            | 11名   | 14名           | 130   | 43  | 54   | 0  | 0  | 0  | 54  |
|                        |         |   |            |       |               | 1,368 | 75  | 148  | 12 | 11 | 3  | 174 |

## ★ 北海道根室高等学校の沿革

- 明治39年4月に北海道庁立根室実業学校として開校、道立高校では、9番目に古い歴史と伝統のある学校。平成29年4月1日 統合・単位制導入

| 学校名           | 住所     | 電話      | 校長名  | 課程  | 学科別学級数 |    |      |    | 生徒数 | 教員数 | 職員数 |
|---------------|--------|---------|------|-----|--------|----|------|----|-----|-----|-----|
|               |        |         |      |     | 普通     | 商業 | 事務情報 | 計  |     |     |     |
| 北海道<br>根室高等学校 | 牧の内146 | 24-4675 | 久保 肇 | 全日制 | 9      | 3  | 3    | 15 | 484 | 52  | 59  |

## ★ 根室カトリック幼稚園の沿革

- 昭和37年12月6日宗教法人として認可を受け、昭和55年4月1日学校法人となる。  
平成27年12月16日「認定こども園」として認可を受ける。

| 園名(私立)                                | 住所      | 電話      | 園長名   | 学級数 | 園児数 | 職員数 |
|---------------------------------------|---------|---------|-------|-----|-----|-----|
| 学校法人釧路カトリック学園<br>認定こども園<br>根室カトリック幼稚園 | 大正町2-21 | 23-5075 | 齋藤 久恵 | 5   | 91  | 25  |

## ★ 根室つくし幼稚園の沿革

- 昭和45年7月1日、根室つくし幼稚園として開園。

| 園名(私立)                 | 住所     | 電話      | 園長名   | 学級数 | 園児数 | 職員数 |
|------------------------|--------|---------|-------|-----|-----|-----|
| 学校法人根室三浦学園<br>根室つくし幼稚園 | 有磯町1-1 | 24-3938 | 佐藤 正喜 | 5   | 77  | 16  |

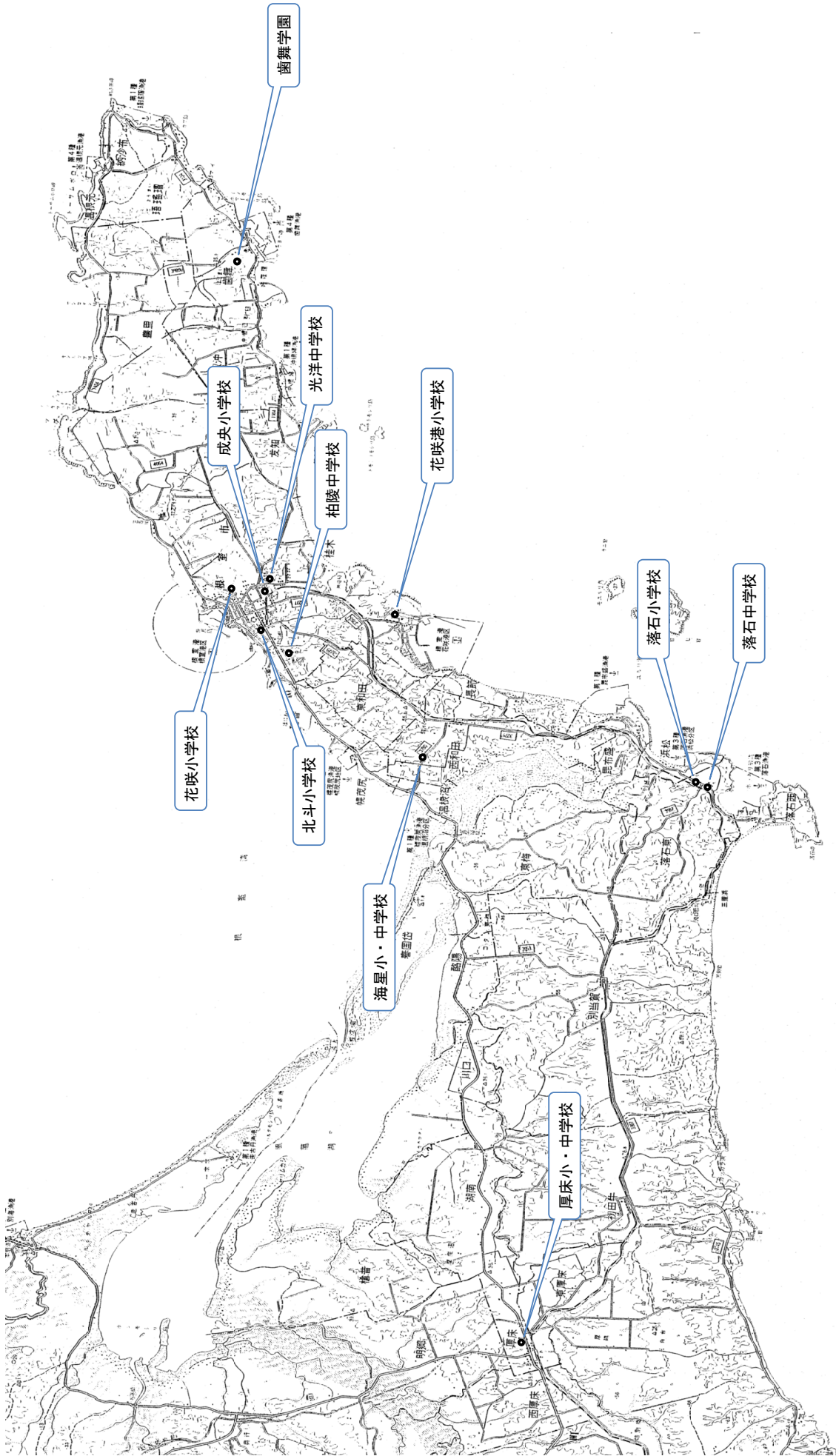
## ★ 睦の園幼稚園の沿革

- 大正13年1月、緑町の根室教会附属として創立、昭和46年現在地に園舎を新築し、法人名を「睦の園学園」とする。  
昭和59年法人名を「堀内学園」に変更。令和2年3月25日に園舎を新築。  
同年4月1日より幼保連携型認定こども園として開園する。

| 園名(私立)                            | 住所      | 電話      | 園長名    | 学級数 | 園児数 | 職員数 |
|-----------------------------------|---------|---------|--------|-----|-----|-----|
| 学校法人堀内学園<br>幼保連携型認定こども園<br>睦の園幼稚園 | 明治町2-13 | 23-2027 | 寿嶋 身江子 | 6   | 72  | 25  |

# 根室市学校所在地一覽

令和4年5月1日現在



# 根室市の教育費

## 教 育 費

### (1) 令和4年度 教育予算

教育費 1,878,407 千円 (一般会計構成比 8.9%)

#### ■ 年度別教育費 (単位：千円)

| 年 度 | 経 常 費   | 臨 時 費     | 計         | 一般会計<br>構成費 (%) |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------------|
| 23  | 755,750 | 130,504   | 886,254   | 5.5             |
| 24  | 781,851 | 865,277   | 1,647,128 | 10.0            |
| 25  | 776,012 | 207,030   | 983,042   | 5.9             |
| 26  | 792,243 | 797,312   | 1,589,555 | 9.6             |
| 27  | 800,686 | 239,847   | 1,040,533 | 6.1             |
| 28  | 768,131 | 361,521   | 1,129,652 | 7.0             |
| 29  | 759,278 | 380,336   | 1,139,614 | 6.8             |
| 30  | 774,635 | 223,387   | 998,022   | 5.8             |
| 元   | 813,870 | 355,505   | 1,169,375 | 6.6             |
| 2   | 792,468 | 338,480   | 1,130,948 | 5.9             |
| 3   | 805,862 | 1,377,320 | 2,183,182 | 10.5            |
| 4   | 853,500 | 1,024,907 | 1,878,407 | 8.9             |

#### ■ 令和4年度 教育委員会の主な予算 ■

- |   |  |    |          |
|---|--|----|----------|
| 1 | 落石小学校校舎・屋体改修事業<br>改築のための設計を行います。         | 新規 | 12,164千円 |
| 2 | 落石中学校校舎改築事業<br>改築のための設計を行います。            | 新規 | 11,990千円 |
| 3 | 青少年相談室移転改修事業<br>青少年相談室及びふれあいくらぶ弥生が移転します。 | 新規 | 3,426千円  |
| 4 | 学校給食施設等整備調査事業<br>学校給食のあり方を調査・検討します。      | 新規 | 300千円    |

|    |   |    |           |
|----|---|----|-----------|
| 5  | 幼保小中高教育連携事業                               | 継続 | 56,210千円  |
|    | コミュニティ・スクールを推進するとともに、スクールカウンセリング体制を強化します。 |    |           |
| 6  | 飯田三郎生誕110周年記念事業                           | 新規 | 700千円     |
|    | 飯田三郎資料展示室移転整備事業                           | 新規 | 11,066千円  |
|    | 展示室移転に伴う改修を行います。                          |    |           |
| 7  | 北方資料研究活用推進事業                              | 継続 | 17,046千円  |
|    | 北方資料（アイヌ関連）整備を行います。                       |    |           |
| 8  | 史跡等文化財博物館活動推進事業                           | 継続 | 11,362千円  |
|    | 日本遺産の情報発信と、貴重な歯舞高層湿原用地購入に向けて取り組みます。       |    |           |
| 9  | 総合文化会館整備事業                                | 継続 | 145,496千円 |
|    | 照明器具LED化（大ホール）等の改修工事を行います。                |    |           |
| 10 | 社会体育施設整備事業                                | 継続 | 139,520千円 |
|    | 総合運動公園スケートリンク路面改修及びLED化更新工事を行います。         |    |           |
| 11 | 花咲小学校移転改修事業                               | 継続 | 337,368千円 |
|    | 旧花咲小学校を解体します。                             |    |           |

# 学校教育

## 1. 児童生徒数の推移

●児童・生徒数は学校基本調査数値 ●人口は各年5月末住民台帳人口

(単位：人)

| 区分 \ 年度 | 小学校   | 中学校 | 合計    | 人口     |
|---------|-------|-----|-------|--------|
| 23      | 1,478 | 829 | 2,307 | 29,319 |
| 24      | 1,470 | 759 | 2,229 | 28,907 |
| 25      | 1,402 | 743 | 2,145 | 28,709 |
| 26      | 1,334 | 721 | 2,055 | 28,271 |
| 27      | 1,305 | 724 | 2,029 | 27,815 |
| 28      | 1,252 | 667 | 1,919 | 27,272 |
| 29      | 1,163 | 620 | 1,783 | 26,676 |
| 30      | 1,110 | 619 | 1,729 | 26,123 |
| 元       | 1,051 | 616 | 1,667 | 25,653 |
| 2       | 1,014 | 602 | 1,616 | 25,156 |
| 3       | 983   | 581 | 1,564 | 24,539 |
| 4       | 967   | 531 | 1,498 | 23,810 |

## 2. 就学の助成

### 1. 奨学資金・入学準備金制度

#### (1) 貸付条件

- 奨学資金の貸付を受ける者は、本市住民であって次の条件を具備する者でなければならない。
- ・高等学校、大学、高等専門学校又は、これらに相当する学校に在学すること。
  - ・学資金の支弁が困難と認められること。
  - ・学業優秀、品行方正および身体強健であること。

#### (2) 令和3年度貸付額(年額)

|    | 奨学資金    | 入学準備金   |
|----|---------|---------|
| 大学 | 240,000 | 200,000 |
| 短大 |         | 100,000 |
| 専門 |         |         |
| 高専 | 108,000 |         |
| 高校 |         | 50,000  |

#### (3) 奨学資金貸付状況(実績)

(単位：千円)

|          | 29年度  | 30年度  | 元年度    | 2年度 | 3年度 |
|----------|-------|-------|--------|-----|-----|
| 入学準備金    | 1件    | 1件    | 3件     | 0件  | 2件  |
|          | 300   | 50    | 350    | 0   | 250 |
| 奨学資金(新規) | 3件    | 2件    | 3件     | 0件  | 2件  |
|          | 588   | 348   | 588    | 0   | 348 |
| 奨学資金(継続) | 2件    | 5件    | 6件     | 4件  | 2件  |
|          | 348   | 1,068 | 1,044  | 564 | 180 |
| 合計       | 7件    | 8件    | 12件    | 4件  | 6件  |
|          | 1,236 | 1,466 | 19,826 | 564 | 778 |

### 2. 就学援助

就学の援助は、経済的理由によって、就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、法に基づき、学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、通学費、体育実技用具費、クラブ活動費、PTA会費、生徒会費、学校給食費等、その就学に必要な援助を行う。

|          | 29年度   | 30年度   | 元年度    | 2年度    | 3年度    |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 認定人員(人)  | 241    | 227    | 234    | 219    | 193    |
| 支給額(千円)  | 25,743 | 21,603 | 23,664 | 22,007 | 11,633 |
| 認定者割合(%) | 13.52  | 13.13  | 14.04  | 13.99  | 12.34  |



### 3. 令和3年度 中・高卒業生の進路状況

(1) 中学校卒業生

令和4年3月卒業生徒数 200人

| 項 目   |          | 生徒数 | 割合 (%) |
|-------|----------|-----|--------|
| 進 学   | 高校 (全日制) | 183 | 91.5   |
|       | 高校 (定時制) | 0   | 0      |
|       | 高校 (通信制) | 9   | 4.5    |
|       | 高等専門学校   | 3   | 1.5    |
|       | 特別支援学校   | 2   | 1.0    |
| 就 職 等 | 就 職      | 1   | 0.5    |
|       | 自 家 営 業  | 0   | 0      |
|       | そ の 他    | 2   | 1.0    |
| 合 計   |          | 200 | 100.0  |

(2) 高等学校卒業生

令和4年3月卒業生徒数 147人

| 項 目   |         | 生徒数 | 割合 (%) |
|-------|---------|-----|--------|
| 進 学   | 大 学     | 60  | 40.8   |
|       | 短 期 大 学 | 5   | 3.4    |
|       | 専修各種学校  | 47  | 31.9   |
| 就 職 等 | 就 職     | 35  | 23.9   |
|       | 無 職     | 0   | 0      |
| そ の 他 |         | 0   | 0      |
| 合 計   |         | 147 | 100.0  |

### 4. 学校保健事業

| 事 業 名           | 対 象 学 年                           | 実施機関    |
|-----------------|-----------------------------------|---------|
| 内 科 健 診         | 小中・義務教育学校全学年                      | 各学校・市教委 |
| 就 学 時 内 科 健 診   | 就学予定児童                            | 〃       |
| 歯 科 健 診         | 小中・義務教育学校全学年                      | 〃       |
| 就 学 時 歯 科 健 診   | 就学予定児童                            | 〃       |
| 尿 検 査           | 小中・義務教育学校全学年                      | 〃       |
| 心 臓 健 診         | 小学校・義務教育学校1年<br>中学校1年、義務教育学校7年    | 〃       |
| 背 柱 側 わ ん 症 検 査 | 小学校・義務教育学校5年<br>中学校1年、義務教育学校7年    | 〃       |
| 眼 科 健 診         | 小学校・義務教育学校2年・5年<br>中学校2年、義務教育学校8年 | 〃       |
| 結 核 健 診         | 小中・義務教育学校全学年                      | 〃       |
| 耳 鼻 咽 喉 科 健 診   | 小学校・義務教育学校4年<br>中学校3年、義務教育学校9年    | 〃       |

## 5. 不登校対策

### ふれあいくらぶ「弥生」

不登校に悩む児童生徒に手をさしのべ、様々な要因を探り、その解決に立ち向かうと共に人間不信の緩和、自信の回復を図り、学校復帰に寄与することを目的とする。

●開設場所：根室市緑町2丁目11番地 TEL23-2859

●開設日時：毎週5回（月～金曜日）

午前の部：9：00～12：00、午後の部：12：45～14：45

（長期学校休業日、夏・冬・春休みの期間は休みとなります。）

●利用状況

|       | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------|------|------|-----|-----|-----|
| 小学生男子 | 0名   | 0名   | 2名  | 0名  | 0名  |
| 小学生女子 | 0名   | 1名   | 1名  | 2名  | 1名  |
| 中学生男子 | 2名   | 3名   | 3名  | 3名  | 1名  |
| 中学生女子 | 3名   | 2名   | 4名  | 2名  | 4名  |
| 合計    | 5名   | 6名   | 10名 | 7名  | 6名  |

●令和3年度の根室市内小・中学校における不登校の状況等

|     | 在籍児童<br>生徒数 | 不登校児童生徒数及び学年別内訳 |    |    |    |    |    |     |
|-----|-------------|-----------------|----|----|----|----|----|-----|
|     |             | 1年              | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 計   |
| 小学校 | 983名        | 0名              | 4名 | 0名 | 2名 | 2名 | 4名 | 12名 |
| 中学校 | 581名        | 8名              | 5名 | 9名 |    |    |    | 22名 |

（文部科学省 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査より）

## 6. 学 校 給 食

### 学校給食施設（共同調理場）

| 施 設 名       | 開設年月        | 建物面積                  | 備 考 |
|-------------|-------------|-----------------------|-----|
| 北斗学校給食共同調理場 | 昭和 45 年 4 月 | 167.15 m <sup>2</sup> |     |
| 成央        " | " 44 年 1 月  | 173.21 m <sup>2</sup> |     |
| 光洋        " | " 48 年 1 月  | 308.89 m <sup>2</sup> |     |

### 給食費の状況

| 区 分 | 年度 | 年間給食日数       | 1食当りの単価 | 1人当りの年間給食費 | 年間給食数    |
|-----|----|--------------|---------|------------|----------|
| 小学校 | 2  | 197日         | 285円00銭 | 49,700円    | 195,056食 |
|     | 3  | 197日         | 309円00銭 | 60,873円    | 188,120食 |
| 中学校 | 2  | (1・2年生) 192日 | 340円00銭 | 58,900円    | 74,985食  |
|     |    | (3年生) 187日   | 340円00銭 | 57,300円    | 35,566食  |
|     | 3  | (1・2年生) 192日 | 363円00銭 | 69,696円    | 69,461食  |
|     |    | (3年生) 187日   | 363円00銭 | 67,881円    | 35,000食  |

